

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一

— 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 毛糸でマフラーを編む。

② 五さい以下の子は半分のりょうきんだ。

③ 豆をにて、夕ごはんに出す。

④ 矢印の方こうにすすむ。

⑤ 条件をみたす。

⑥ だいたいな要素を考える。

⑦ むかし話に王様が出てくる。

⑧ きりんは首がながい。

⑨ 学級いいを投票でえらぶ。

⑩ つよい風がふいている。

⑪ 水泳のじゅぎょうで、けのびをした。

⑫ 木の幹にさわる。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 阪

画

② 護

画

③ 属

画

④ 心

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① せの高さをくらべる。

せの高さをくらべる。

② 音楽がすぎだ。

音楽がすぎだ。

③ かごにみかんがやつつある。

かごにみかんがやつつある。

④ 夏は日が長く、冬は日がみじかい。

夏は日が長く、冬は日がみじかい。

⑤ 友だちがかなしむようなことは言わない。

友だちがかなしむようなことは言わない。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 検温

□

② 悪質

□

③ 大群

□

④ 美術

□

⑤ 最適

□

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

糸

(いとへん)

①

きゅう

食

②

つつ

く

イ

(ぎょうにんべん)

③

おう

来

④

いっ

活

六

反対の意味の「ことばを」、「から
えらんで漢字で書きましょう。」

れい

大きい ⇄ 小さい

「にがて びようき しっぱい らくせん へらす」

①

得意 ⇄

②

成功 ⇄

③

増やす ⇄

④

当選 ⇄

⑤

健康 ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① じゅんばんにならぶ。

② しあいに負けてざんねんだった。

③ あかるいせいかくだ。

④ ジュースにこおりを入れる。

--	--

⑤ おじいちゃんのふるい本をよむ。

--	--

⑥ 円のちよっけいをはかる。

⑦ さんすうのしゅくだいをする。

⑧ たまをころがしてあそぶ。

--	--

⑨ ふねのきてきかなる。

--	--

⑩ うさぎのみみはながい。

--	--

⑪ 犬にげいをおぼえさせる。

--	--

⑫ おかやまけんは、ももでゆうめいだ。

⑬ 漢字のくんよみをおぼえる。

⑭ わたしがにもつをもつよ。

--	--

